

しんみち商店街ビブリオマップ ～ヒトとヒト、ヒトと街をつなぎ、街のコミュニケーションを促進する本棚～



商店街を活性化させるためには...

にぎやかで楽しい商店街にしたい！そのために...

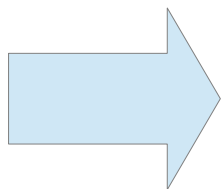
- 商店街に人通りを増やしたい
- 単に道を人が通るだけじゃなく、街の中でのコミュニケーションを増やす必要がある

(通勤通学に通るだけじゃ活性化しない。商売につながる一歩手前、街の中に活気があり、地域の人も商店主も明るい期待が持てる街になるために)

しんみち商店街ビブリオマップ（本棚） が出来た経緯

2013年11月に皇学館大学の岡野先生、ビブロフィリアの皆さんといっしょにビブリオバトルを実施。

- ビブリオバトル＝知的書評合戦
- でも単なる知的遊戯ではなく、街の中にコミュニケーションを生む地域活性化の取り組み
- 「ヒトを通して本を知る、本を通してヒトを知る」 本はコミュニケーションツール



商店街にもっと人が集まり、街の中にコミュニケーションが生まれる様な本棚を創りたい！

それで完成したのがこの本棚！！



商店街の形をした本棚！
各棚が商店街の各店舗に
なっています。

各店主、従業員さん、
あるいは店の常連さんに
本を置いていただき、利用者
が本を借りたり、古本販売
することができる。

本棚に置く本には、各商店や
店主さんのキャラクターを
紹介するような文章を添える

自由に書き込みが出来る様に
する？ 痕跡本(書き込みのある
本)はかえって人気がある
らしい...

【設計および製作：愛知工業大学建築学科 内田 智貴】

しんみち商店街ビブリオマップとは？

- 各商店の商店主、従業員、常連客、その他の人々から、「自分のおススメ本」をそのお店にあたる部分の棚に置いていただく
- 置いていただいた本の中に、寄贈した本のおススメのポイントや、お店や商店主、寄贈者のキャラクターが伝わるような紹介文をつける
- 置いてある本はユメビトハウスを訪れる旅人、地元の人、誰でも自由に読め、貸出もする。街の図書館。
- 「ヒトを通して本を知る、本を通して店を知る」前を通るだけじゃわからない、商店主の人柄やひそかなこだわりなど、ディープな魅力が伝わり、読者が一度行ってみたいなと思う
- 読者が店を訪れ、交流が生まれる。本を通して店についての理解が深まっているのでより深い交流につながり、絆が生まれる
- すぐに売り上げにつながらないかもしれないけれど、街の中にヒトとヒトの繋がりが生まれ、街に愛着がうまれる
- しんみち商店街のファンが増えることで空き店舗への出店にもつなげていきたい

最後に

- まだまだ始まったばかりの取り組みです。本棚の使い方や運用方法、本棚を活用したイベントなど、皆さんからいろいろな意見をだしていただいで進めて行きたいと考えています
- この本棚を活用して何かやりたい...たとえば本の著者を招いてのトークイベントやセミナーなど...そんな方いらしたらぜひぜひ使ってください
- 本じゃないけど、この本棚にこんなの置きたいんだけど...といったこともお気軽にご相談ください。

この本棚をみんなで使い、みんなで盛り上げていければと思っております。よろしく願いいたします。